



能登和倉 万葉の里マラソン2012

世界農業遺産認定記念マラソン
「走ろう 能登の里山里海」



絆タスキでつないだ14人



御成中学校の応援団！



今年で103回目の
完走を目指す！





折れそうな気持ちを心で支えてくれた
そんなおもてなしの大会が七尾市にあるんです!

来年も絶対に来るからね♪



今回で4回目の大会。第1回大会から、「おもてなし」をテーマに開催。参加者からの評価は年々高くなってきている。

【ランナーからの感想】

●赤ちゃんや地元の中高生、大人やお年寄りからの「頑張って!」の声やハイタッチのおかげで、元気をもらい痛みを我慢することができました。

●雨の中で、ゴール直後にタオルをかけてくれたり、記録証をクリアファイルに入れてくれたりと、ちょっとした気配りがすごくありがたかったです。

●吹き飛ばされそうになりながらもドラム缶につかまって応援してくれたおばあちゃん、「ありがとう!」と言ったら「お礼を言うのはこっち」と返してくれたおじいちゃん、その心が私をゴールまで運んでくれました。

ランナーからはこのような感想が寄せられている。これはほんの一部であり、大会関係者には、高い評価のコメントが多数届けられている。昨年と同様、走りながらの取材を通して感じたのは、ボランティアで参加した市民一人一人がこの大会を創る。そして盛り上げる。その結果、ランナーは心に思い出として刻み「また来年、来るからね!」と言ってくれる。この大会は「参加者全員で心をつなぐマラソン大会」となっていることを心の底から感じた。

私たち市民の「おもてなしの心」で、来年もまた、全国からのランナーをお迎えしましょう。

ボランティアの皆さんや沿道での応援に駆けつけてくれた皆さん、本当にありがとうございました。